

はじめに 2

茶室があれば

岡本浩一 9

人が集う機縁となる 10

掛物が掛けられる 12

夫婦でお茶が飲める 13

茶の湯のひとり稽古ができる 14

「茶室があつて初めてわかること」がわかる 16

茶が教えられる 17

茶道具を買って使うことができる 18

友達をもてなせる 20

茶事ができる―飯後の茶事のすすめ 21

外国人のおもてなしができる 23

茶室をつくるプロセスで勉強ができる 24

マンションに茶室ができるまで

岡本浩一 25

自宅で茶会を 26

電熱炉 27

床の間と炉の位置の決定 29

出炉の奨め 31

六畳茶室に決定 32

床の間の位置の決定 33

床の間の形式を決める 35

垂撥 37

炭手前 38

茶事への挑戦 40

茶の湯空間の成長 41

茶室を知る

飯島照仁 45

茶室とは 46

茶室の平面構成 47

畳 50

炉 54

床の間 57

釘 62

茶室の出入口 66

天井 71

壁 73

腰張り 74

付と待合 76

立礼の茶の湯空間 77

水屋 81

露地 87

マンションの茶室を考える 岡本浩一 89

六畳間を考える 90 置床のオプション 93

洋間の有効利用 94 畳の寸法 97

限られた部屋数―茶室以外の場所 99

柱と梁の問題 102 壁紙を利用する 105

床下の高さ 106 収納の限界 108

対談 工夫を楽しむ心 岡本浩一×飯島照仁 109

「お茶ができる」空間をつくる 110

空間の設計 114

天井高と床下、炉の問題 116

空間を引き立たせる工夫 119

釘一本で変わる雰囲気 121

動線の工夫 125

待合の工夫 126

水屋の工夫 127

収納の問題 130

茶室への認識を深める 132

空間づくりに便利な道具 岡本浩一 134

軸巻上 134 垂撥 135 炉壇 136

置水屋 138 配膳棚 140

茶の湯空間工夫実例集 飯島照仁 141

空間のデメリットをメリットに 142

待合床の工夫 143 出入口の工夫 146

壁面の工夫 148 畳と意匠簾の工夫 150

水屋の工夫 152 露地の工夫 154

あとがき 156

協力者一覧 158